

令和元年度「三重の教育談義」

県教育委員会、市町等教育委員会、公立小中学校及び県立学校等の関係者が、共通の課題意識のもとに、子どもたちの目線に立った教育実践と学校づくりを進めていくため、「三重の教育談義」を開催し、三重の教育のあり方をともに考える機会とします。

【と き】 令和元年10月24日（木）

【ところ】 クラギ文化ホール（松阪市川井町 690 番地）

【主 催】 三重県教育委員会、三重県市町教育委員会連絡協議会

【プログラム】



13時30分～14時00分 受付

14時00分～14時20分 教育功労者表彰

14時20分～14時30分 休憩

14時30分～14時35分 あいさつ

14時35分～16時05分 講演会

演 題：「これからの時代に求められる人材の育成（仮題）」

講 師：立命館アジア太平洋大学（APU）学長 出口 治明さん

16時05分～16時30分 質疑、閉会

【その他】 参加費無料。教育関係者に限らずどなたでもご参加いただけます。

（事前申込不要。当日受付窓口にて受付します。）

【講師紹介】

〈講師〉 出口 治明（でぐち はるあき）さん

〈プロフィール〉

立命館アジア太平洋大学（APU） 学長
学校法人立命館 副総長・理事



1948年三重県美杉村（現・津市）生まれ。京都大学法学部を卒業後、1972年に日本生命保険相互会社に入社。ロンドン現地法人社長や国際業務部長などを経て2006年に同社を退職。同年、ネットライフ企画株式会社（現ライフネット生命保険株式会社）を設立。10年にわたって社長・会長を務める。2012年、上場。2017年に同社を退職。2018年1月に大分県別府市にある立命館アジア太平洋大学（APU）の学長に就任。旅と読書をこよなく愛し、訪れた世界の都市は1200以上、読んだ本は1万冊を超える。歴史をはじめ、ビジネス・児童書・子育てにいたるまで幅広いジャンルの著作を世に送り出している。

講演会では、経営者として、教養の達人として知られる出口治明さんに「未来を生きる三重の子どもたちを育てるために、今私たちができることは何か、何を大切にしていかなければならないのか。」をご示唆いただく。

主な著書：『「おいしい人生」を生きるための授業』（2019年 PHP 研究所）

〈お問合せ先〉 三重県教育委員会事務局 教育総務課 企画調整班

電話：059-224-2946 FAX：059-224-2319 E-mail：kyoiku@pref.mie.lg.jp